



# 森永乳業株式会社

## 2024年3月期 第1四半期 決算説明会

2023年8月9日

1. 2024年3月期第1四半期決算概要
2. 2024年3月期業績見通し

# 1. 2024年3月期第1四半期決算概要

1. 2024年3月期第1四半期決算概要
2. 2024年3月期業績見通し

# 2024年3月期第1四半期 決算概要



## サマリー：増収増益

売上高

➤ 1,397億円

前年比 +7.2%

- 価格改定 (23年3月「マウントレニア」、アイスほか、4月ヨーグルト、チーズ、デザートほか、6月ビバレッジ、育児用ミルクほか)
- 高付加価値商品拡大：「マウントレニア」、アイス増収、機能性ヨーグルト注力
- B to B 事業：消費動向の回復、価格改定
- 海外事業：MILEI (ミライ社) は先期下期からの好調継続  
M&Aによる新規連結子会社の寄与：NutriCo Morinaga (ニュートリコモリナガ社)  
Turtle Island Foods (タートルアイランドフーズ社)

± 原料乳、原材料・エネルギー価格上昇の影響 (前年差 △79億円)、  
価格改定 (売上単価差：前年差+84億円)

+ 国内事業の増収効果、プロダクトミックス改善、海外事業の拡大、  
販売促進費などコストの見直し

- オペレーションコストの増加 (固定資産売却の一時的な税負担、  
M&A・のれん償却費用ほか)

営業利益

➤ 96億円

前年差 +34億円

# 2024年3月期第1四半期 業績



(億円)

	23/3期 1Q	24/3期 1Q	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	1,303	1,397	+94	+7.2%
営業利益	63	96	+34	+53.3%
経常利益	70	105	+35	+49.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	29	529	+500	+1,699.2%
売上高 営業利益率	4.8%	6.9%		

## Point

- 増収増益
- 四半期純利益
  - ・ 24/3期1Q 東京工場跡地売却による特別利益計上：657億円
  - ・ 23/3期1Q 本社ビル建て替え・減損処理による特別損失計上：12億円

# 2024年3月期第1四半期 事業分野別売上高、営業利益実績



(億円)

	売上高			営業利益 (営業利益率)		
	23/3期1Q	24/3期1Q	対前年増減率	23/3期1Q	24/3期1Q	対前年増減額
栄養・機能性食品事業	313	<b>320</b>	+2.3%	19 (5.9%)	<b>20</b> (6.1%)	+1
主力食品事業	449	<b>453</b>	+1.0%	19 (4.3%)	<b>28</b> (6.3%)	+9
B to B 事業	228	<b>241</b>	+5.7%	5 (2.4%)	<b>11</b> (4.5%)	+5
海外事業	136	<b>176</b>	+29.5%	16 (11.9%)	<b>28</b> (15.8%)	+12
その他・消去	178	<b>207</b>	+16.7%	3 (2.0%)	<b>10</b> (4.7%)	+6
合計	1,303	<b>1,397</b>	+7.2%	63 (4.8%)	<b>96</b> (6.9%)	+34

## Point

- 栄養・機能性食品事業：ヨーグルト、栄養食品、クリニコ堅調。ヨーグルトほか価格改定。原材料・エネルギー費用、オペレーションコスト増
- 主力食品事業：「マウントレニア」、アイス堅調。ビバレッジ、チーズほか価格改定。原材料・エネルギー費用、オペレーションコスト増
- B to B 事業：消費動向の回復、価格改定。原材料・エネルギー費用、オペレーションコスト増
- 海外事業：MILEI（ミライ社）は先期下期からの好調継続。M&Aによる新規連結子会社の寄与。のれん償却費増もMILEIの寄与もあり増益

# 2024年3月期第1四半期 サブセグメント売上高

(億円)

23/3期1Q 24/3期1Q 対前年増減率

## Point

### 栄養・機能性食品事業

ヨーグルト	137	<b>138</b>	+1%
市乳（宅配など）	48	<b>47</b>	△3%
栄養食品	32	<b>33</b>	+5%
クリニック	62	<b>65</b>	+5%

- 「ビヒダス 便通改善」好調も機能性ヨーグルト計減収。「パルテノ」好調。価格改定（4月）
- 「絹とうふ」価格改定（4月）
- 「ミルク生活」など価格改定（4月）。育児用ミルク増収、価格改定（6月）
- 流動食など堅調

### 主力食品事業

ビバレッジ	133	<b>144</b>	+8%
アイス	114	<b>121</b>	+6%
チーズ	59	<b>64</b>	+10%
牛乳	110	<b>108</b>	△1%
デザート	18	<b>19</b>	±0%

- 「マウントレニア」価格改定（23年3月）、リブランディング、増収。「リプトン」増収。「ピクニック」等価格改定（6月）
- 価格改定（23年3月）
- 価格改定（4月）、前年の反動もあり大幅増収
- 「焼プリン」ほか価格改定（4月）

# 2024年3月期第1四半期 サブセグメント売上高



(億円)

23/3期1Q

24/3期1Q

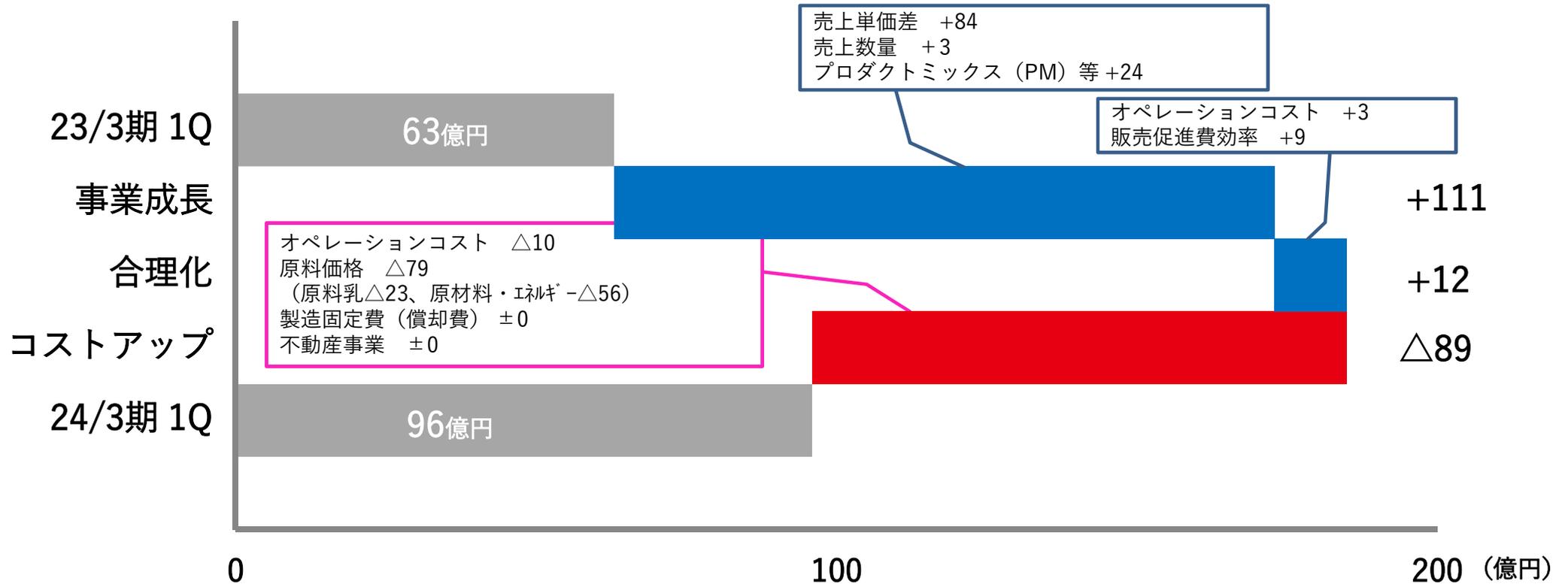
対前年増減率

Point

海外事業

	23/3期1Q	24/3期1Q	対前年増減率	Point
MILEI (ドイツ)	96億円 70百万€	<b>123億円</b> <b>85百万€</b>	+28% +21%	➤ 先期下期よりホエイたんぱく製品など好調継続
NutriCo Morinaga (パキスタン)	-	<b>18億円</b> <b>38億PKR</b>	-	➤ M&Aにより子会社化 (23年1月)、新規連結。育児用ミルクの製造販売
Morinaga Nutritional Foods (米国)	8億円 6百万\$	<b>13億円</b> <b>10百万\$</b>	+68% +55%	➤ M&AによりTurtle Island Foods社をMNF社の子会社化 (23年2月)、新規連結。プラント・ベース・フード事業のシナジー創出へ
Elovi (ベトナム)	8億円 1,487億VND	<b>10億円</b> <b>1,750億VND</b>	+27% +18%	➤ 森永乳業ブランド商品 (ヨーグルト、栄養補助飲料) 拡販

# 2024年3月期第1四半期 営業利益増減要因



## Point

- 売上数量：価格改定後の数量減も、海外事業、国内子会社などの寄与
- プロダクトミックス等：ビバレッジ、アイス、MILEI社などの寄与
- オペレーションコスト：合理化の一方、人件費など増加。固定資産売却の一時的な税負担、M&A・のれん償却費用発生
- 原材料・エネルギー価格：輸入乳原料、輸入原料チーズ、包装材料、エネルギーコストなど上昇

## 2. 2024年3月期業績見通し

1. 2024年3月期第1四半期決算概要
2. **2024年3月期業績見通し**

# 2024年3月期 業績見通し



## 業績予想修正なし

### Point

#### ● 8月：飲用向け生乳取引価格の改定、牛乳類等の価格改定

➢ 乳価改定、価格改定ともに24/3期初計画に織り込み済み

\* 価格改定効果は、暫定的に「プロダクトミックス(PM)等」に織り込み

#### ● 原材料・エネルギー以外のコストアップ

➢ 固定資産売却の一時的な税負担、のれん償却費  
(年間△約10億円ずつ、期初想定どおり)

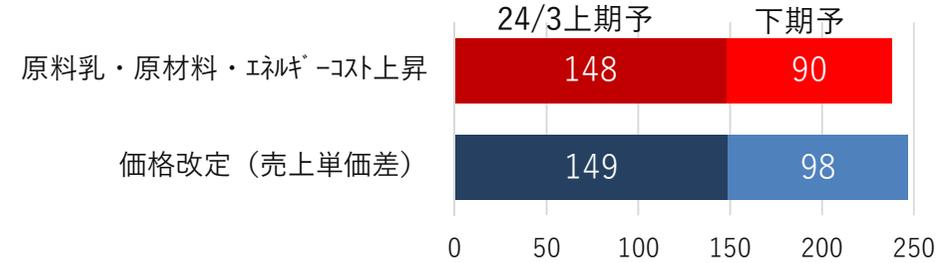
#### ● 海外事業

➢ 1Q好調も、2Q以降先期に市況影響等で急拡大したMILEI社の  
反動減などを見込む(期初想定どおり)

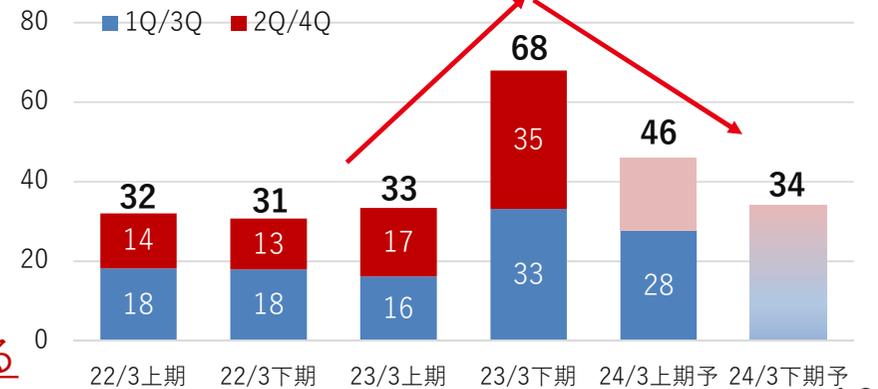
#### ● 国内事業

➢ 1Qは想定以上も、一時的なコスト減少要因もあり  
消費環境、為替含めた原材料コスト状況の先行き不透明感残る

原料乳・原材料・エネルギー価格上昇の影響額と  
価格改定効果(億円)



海外事業：営業利益推移(億円)



# Appendix

# (参考) 2024年3月期 業績見通し

計画修正なし



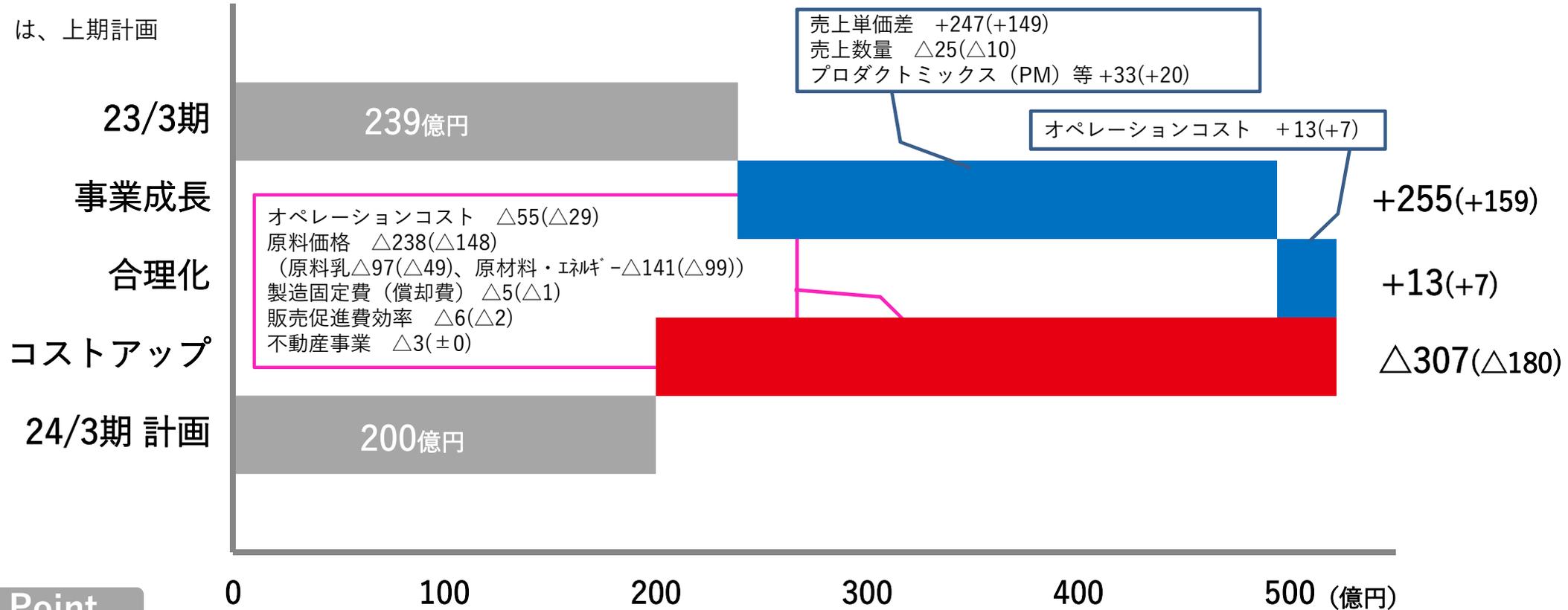
(億円)

	23/3期	24/3期 通期計画	対前年 増減額	対前年 増減率	23/3期 上期	24/3期 上期計画	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	5,256	<b>5,500</b>	+244	+4.6%	2,700	<b>2,850</b>	+150	+5.6%
営業利益	239	<b>200</b>	△39	△16.5%	146	<b>132</b>	△14	△9.7%
経常利益	252	<b>206</b>	△46	△18.3%	157	<b>137</b>	△20	△12.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	169	<b>577</b>	+408	+241.9%	85	<b>541</b>	+456	+538.0%
売上高営業利益率	4.6%	<b>3.6%</b>	<div data-bbox="927 890 1167 951" data-label="Section-Header"> <h3>Point</h3> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 売上高、海外売上高比率 + 海外事業M&amp;A (パキスタン、米国、ベトナム) の連結影響：約100億円</li> <li>➤ 営業利益：計画 <b>200億円</b> (前年差△39億円) ± 原料乳、原材料・エネルギー価格上昇影響続く。価格改定による打ち返し - 海外事業：MILEI社の乳原料市況上昇に対応した23/3期拡大の反動減など - 固定資産売却の一時的な税負担、M&amp;A・のれん償却費発生見込み：△約10億円ずつ</li> <li>➤ 当期純利益、ROE + 東京工場跡地売却による特別利益：657億円 (1Q) + 自己株式の取得・消却 (23年5月15日発表)：230万株(上限)/100億円(上限)/ 発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合5.08%分</li> </ul>					
ROE 当期純利益/自己資本	7.9%	<b>23.1%</b>						
海外売上高比率	11.3%	<b>13.4%</b>						
一株当たり配当金	90円	<b>90円</b>						



# (参考) 2024年3月期 営業利益増減見通し

( ) は、上期計画



## Point

- 売上単価差：ヨーグルト、アイス、ビバレッジなど国内の様々なカテゴリ、業務用食品（B to B 事業）など価格改定
- プロダクトミックス等：高付加価値商品の拡大など。MILEI社の先期拡大からの反動減（下期）
- オペレーションコスト：東京工場跡地売却に係る一時的な税負担増（△約10億円）、M&Aによるのれん償却費発生見込み（△約10億円）、人件費、物流費などの増加影響、IT関連費用、研究開発費の投下
- 原料価格：23年8月飲用向乳価改定影響含む（△約20億円）、エネルギーコスト（△約40億円）、乳原料、チーズ、包材など費用増

計画修正なし



# (参考) 2024年3月期 事業分野別売上高、営業利益計画

(億円)

2024/3期 計画	上期計画		通期計画		上期計画		通期計画	
	売上高	対前年 増減率	売上高	対前年 増減率	営業利益 (営業利益率)	対前年 増減額	営業利益 (営業利益率)	対前年 増減額
栄養・機能性食品事業	635	+2.5%	1,270	+2.7%	23 (3.6%)	△12	48 (3.8%)	△8
主力食品事業	950	+2.1%	1,736	+2.0%	46 (4.8%)	△10	47 (2.7%)	△4
B to B 事業	470	+3.1%	965	+3.6%	5 (1.1%)	△3	13 (1.3%)	△2
海外事業	385	+31.0%	735	+23.8%	46 (11.9%)	+13	80 (10.9%)	△21
その他・消去	410	+2.5%	794	+0.3%	12 (2.9%)	△2	12 (1.5%)	△4
合計	2,850	+5.6%	5,500	+4.6%	132 (4.6%)	△14	200 (3.6%)	△39

## Point

- 栄養・機能性食品事業：ヨーグルトなど高付加価値品拡大、価格改定。原材料・エネルギー費用、オペレーションコスト増
- 主力食品事業：価格改定、「マウントレーニア」やアイスなど高付加価値品拡大。原材料・エネルギー費用、オペレーションコスト増
- B to B 事業：菌体拡大、価格改定、インバウンド需要増も需給構造変化による供給懸念。原材料・エネルギー費用、オペレーションコスト増
- 海外事業：パキスタンなどのM&Aによる売上高増。営業利益は先期伸長したMILEI社の反動減、米国子会社M&Aによる短期的な利益減

# (参考) 2024年3月期 サブセグメント売上高計画

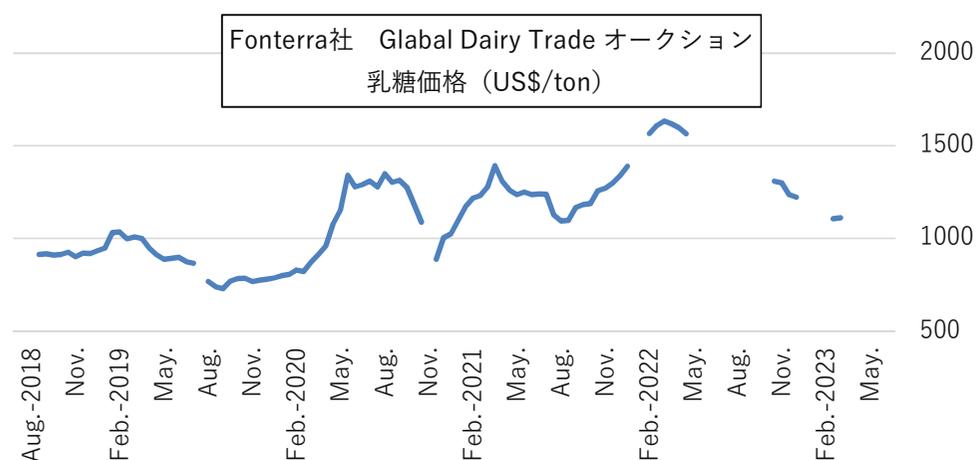
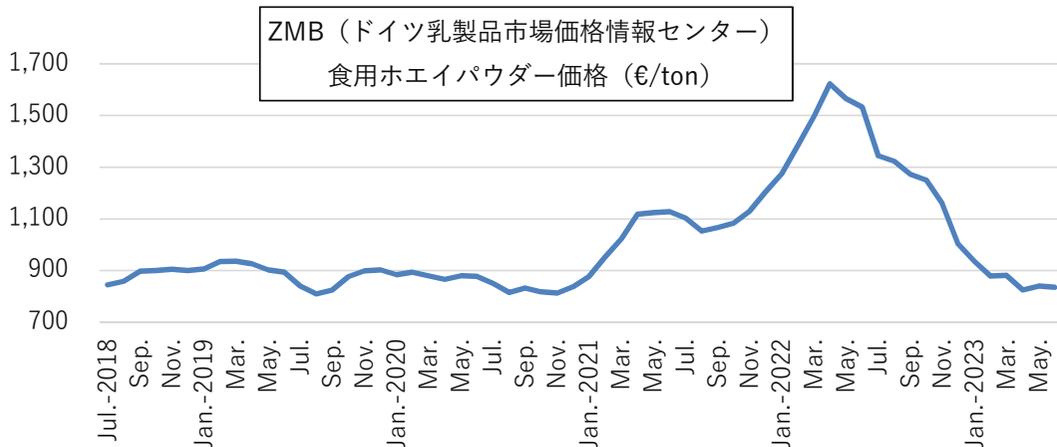
計画修正なし



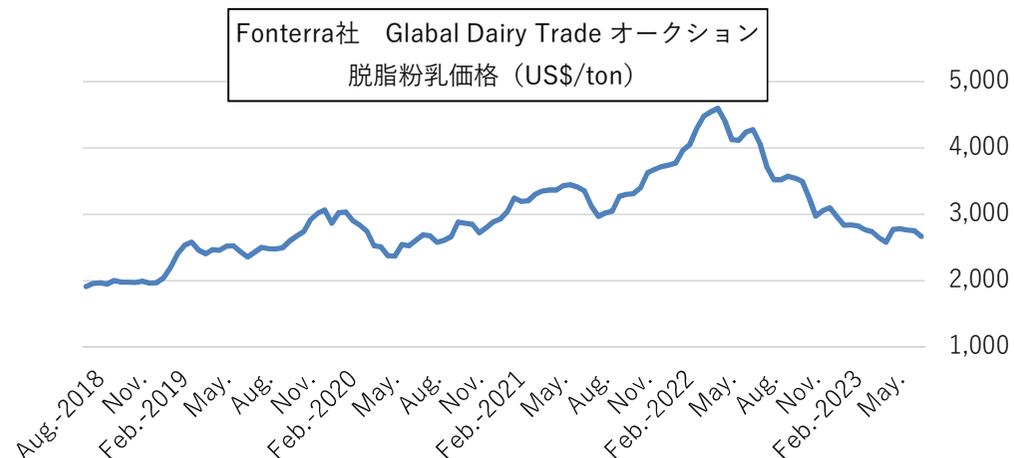
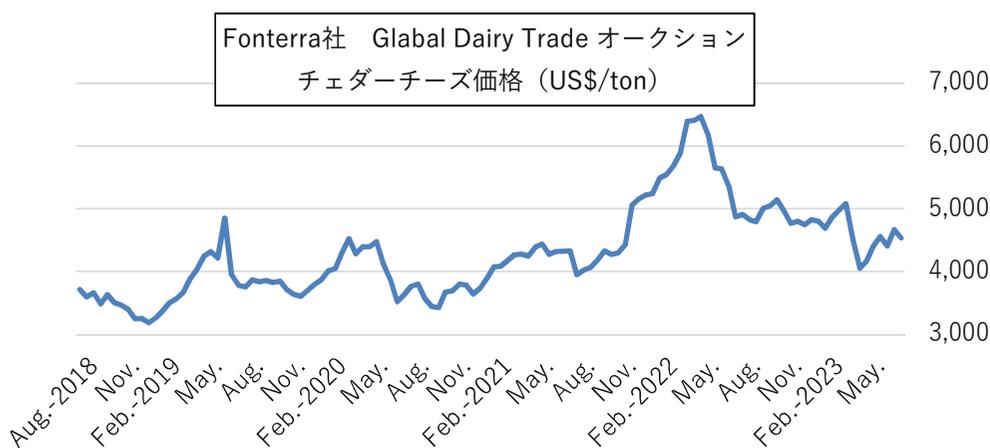
(億円)

2024/3期 計画	上期計画		通期計画	
	売上高	対前年増減率	売上高	対前年増減率
栄養・機能性食品事業				
ヨーグルト	279	+2%	539	+1%
市乳（宅配など）	92	△1%	187	△1%
栄養食品	64	+1%	127	+1%
クリニコ	131	+3%	263	+4%
主力食品事業				
ビバレッジ	282	+4%	519	+3%
アイス	271	+5%	438	+4%
チーズ	131	+8%	263	+5%
牛乳	224	±0%	436	±0%
デザート	35	△7%	70	△5%

# (参考) 乳原料市況データ (過去5年間)



▶ ドイツ・ミライ社の調達する原料ホエイ価格と相関



Source : ZMB (食用ホエイパウダー)、Fonterra社 Global Dairy Trade オークション (乳糖、チェダーチーズ、脱脂粉乳) \* 線無し部は売買不成立



かがやく“笑顔”のために

**森永乳業株式会社**

## 業績予想に関する注意事項

この資料の数値のうち、過去の事実以外の計画、方針、その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それはいずれも、現時点において当社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。

従いまして、かかる予想値は、リスクや不確定要因を含むものであって、現実の業績は諸々の要因により、かかる予想値と異なってくる可能性があります。かかる潜在的リスクや不確定要因としましては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行などの変更等が含まれます。

なお、この資料における記載金額については、億円単位未満を四捨五入して表示しているため、内訳と合計金額等が合わない場合があります。また、特に注記のない場合は、累計値を表示しています。